2020年5月25日午後2時　李容洙さん記者会見　日本語訳

作成：2020.5.31、改訂：6.7、6.10（下線部訂正）

李容洙さんは、2020年5月25日、韓国大邱のホテルインターブルゴで記者会見をしました。
当初、韓国の『毎日新聞』に掲載された李容洙さんの発言を日本語訳したものに、記者会見の映像等を参照しながら追加をしていただき、2020年5月31日に限定公開しました。翻訳をしてくださった宮内秋緒さん、李純麗さんにお礼を申し上げます。
その後、原語での書き起こしで確認する必要が発生し、記者会見映像から、前半を李昤京さん、後半を許美善さんが書き起こしと日本語訳の確認をしてくださいました。質疑応答と最後の挨拶も追加し、「大邱市民の会」の李昤京さんが全体をとおしてみてくれました。
[　]は翻訳者等による補足です。発言のなかでの間違い等もそのまま訳されています。李容洙さんが何を伝えたいと思っているのか、李容洙さんに出会ってきたたくさんの日本の人たちが考えることができるように、日本語訳を準備しました。ぜひ、全体をじっくり読んでみてください。大変な作業を引き受けてくださった翻訳者のみなさまに、重ねてお礼申し上げます。

お問合せ：　アクティブ・ミュージアム「女たちの戦争と平和資料館」（wam）
wam@wam-peace.org

皆さん、これ[原稿をみせながら]はこの前、最初に記者会した時は、これ[原稿をみせながら]を読みましたが、今回は体力の問題で無理なようです。だから、皆さんに、これを全部カメラでとって欲しいです。原稿は一部しかないので[資料で配りと隣で話してあげる]。だからこれをあとで[ファイルで]差し上げることにして。

私がこれから二回目の記者会見をします。誰かを恨んだり、また間違っていたというのは、私が最初の記者会見をしたときに言ったので、あまりにも、たくさん、思いもよらないことが出てきました。それは私が考えるに、検察がすることだと思います。

しかしながら、この挺身隊対策協議会です。挺身隊対策協議会は、工場に行ってきたハルモニたちです。ところが、工場に行ってきたハルモニたちとは、挺身隊と言えます。しかし工場に行ってきたハルモニと、慰安婦、とても汚くて聞くのも嫌な慰安婦とは大きく違います。工場に行ってきたハルモニたちは工場で働いたけれど、慰安婦ハルモニは行ったところがみんな違います。

すこし私が行った所を申し上げます。私たちの[数え]歳では16歳、満では14歳です。私は陽暦になっています。なぜなら、その当時は姓を変えなければ、配給をもらえませんでした。だから姓を変えてヤスハラとしました。ところが学校も当時は日本学校です。3、4年生まで通いました。だからカタカナがわかりました。連れていかれても、台湾新竹神風部隊、特攻隊部隊に連れていかれても、その将校がカタカナで書いてくれて会話しました。その軍人が話すには被害者だという話をしました。それは私が初めて聞いた言葉で、ヒガイシャ[日本語で]が何なのか書いたのを学びました。その軍人が名前をつけてくれました。トシコ、ヤスハラトシコとつけてくれて、私もトシコのような同じ被害者だと書いてくれたから、ヒガイシャが何であるか知りませんでした。その後に連れていかれ

て受けた仕打ちは言葉にはできません。私がずっと30年間生きてきて、アメリカにどこぞに行き、この証言をしました。そしたら私が確実で、また、正しいことを言うから、だから、挺身隊対策協議会というところを知りませんでした。

ところが、私が92年度6月25日に申告をしたときに、尹美香という幹事でした、幹事に[申告を]しました。25日にしたのですが、29日に集まりがあるというから来いというので行きました。ある教会です。教会に行くと、その日に限って日本のある先生が定年退職をして金を千円か、いくらかをくれたと言って、100万ウォンずつわけてくれました。それがどんな金かもわかりませんでした。

その時から、募金をするのを見ました。なぜ募金をするのかそれもわかりませんでした。くっついて歩いて募金をするのをみると、バスケットボール選手たちがバスケットボールをしていたので待ちました。待ちましたが、待っていたところ、そのバスケットボール選手がお金をこうもって募金をしていました。そのお金を受け取ってくるのです。でも私はそれがなんだかわかりませんでした、それが当然だと思っていたけれど、少し恥ずかしかったです。あぁやってバスケットボールをして勝とうと頑張っているのに、そこに堂々と座って、バスケットボールが終わると金を集めたのを受け取って来ました。少し遅くなりました。お腹が空いたので何か美味しい物を買ってくれと言いましたが、お金ありませんと、言われました。金を集めて持っているのに。それでもそれはそんなものなんだと思いました。どこに行っても教会に行っても、お金をくれたらそんなものだと思ったけれど、それでもわからないまま30年をやってきました。

ところでなんでしょうか。挺身隊対策協議会です。それならば工場に行ってきたハルモニで[活動]しなければならないのに、言うならばパンに例えるならば、工場に行ってきたハルモニは小麦粉を練り上げてまんじゅうの外側で、中には美味しくて大事なのを入れなければならないでしょう？その中身は慰安婦です。そんなことをしても、30年をしてきても、私はそれを知りませんでした。つい、2日前も、3日前も知りませんでした。

昨日の夜じっと考えてみたら、これはなぜ、なんのために、挺身隊ハルモニと共にする市民の会が慰安婦、命をかけて連れていかれたこの慰安婦を、なぜ自分たちが挺身隊ハルモニと一緒にしてずっと利用してきました。私は、それも当然なことだと思っていました。昨日、私が考えてみたら、どうしたらそんなことができるのか。

30年間座って話していたのが、謝罪しろ、賠償しろというが、日本人はなんだかわかってこそ、謝罪し、賠償するでしょう。こちゃまぜにしておいて、これは謝罪もせず、しなくてもいいということではありませんか。これを30年間やってきて謝罪・賠償を要求して、学生たちまで苦労させました。学生たちの豚の貯金箱から出てきた金を受け取りました。

だから昨晩、眠れませんでした。なぜ、なんのせいで挺身隊対策協議会ならば挺身隊問題だけにすればいいのに、自分たちが何の権利で慰安婦被害者をまんじゅうの中身で使用しました。これを思うと目が覚めて、ワンワン泣きました。

なぜ私がこのように、馬鹿みたいに利用されてこれまで何も言えなかったのか。そう考えて、そうだ、明日記者会見では、これを必ず、明らかにせねば。私たちが謝罪賠償を要求するのを妨害したこと一つ。妨害したでしょう？ね？慰安婦と挺身隊と、どうしたら同じでしょうか。慰安婦は命をかけて連れていかれて死んだ人も多いです。ところがこのようなことを30年利用してきました。私は決心しました。明日、記者会見するときにはこれを必ず明らかにしなければならないと。

日本が、その人たちが馬鹿ですか？何だって挺身隊対策協議会が慰安婦問題をするのに、そこが該当しもしないのに、なぜ謝罪して賠償するでしょうか。しない理由を私はわかりました。これも一体何でしょうか？写真一枚でも知らないようにしても罪になるのに、これはハルモニを、慰安婦ハルモニたちを売りはらいました。売りました。私がなぜ売られなければならないのでしょうか。

皆さん考えてみてください。皆さん、考えてみてください。私は[兄弟が]息子が6人兄弟に娘一人なんです。私の両親はおいたら敗れるか、[風]吹いたら飛んで見逃してしまうか。その麦ご飯に、コメ一握り入れて、母はスカートで隠して「スーちゃん、こっちおいで」と、言って台所に行って食べさせたりもしました。こんな大事に育てられた娘、手塩にかけて育てた娘を、それも夜に連れていって台湾新竹神風部隊に行って、部屋に入らないからと引っ張っていって、電気拷問と色んな刀で身体を、そうこうして、傷跡を残しておきました。ところがその軍人がその部屋に入れと、[部屋の前にかけていた]毛布があげると、軍人が一人座っていて、[私に]そこに入りなさいと言って[私が]入りたくなくてこっちにくると、[私に]近づいてきて髪の毛を引っ張って、ずるずるとひきずって、部屋の中[前]に南京錠が大きなのがかかっていました。それをとって、ドアを開けて、[私を]突き飛ばしました。[私が]倒れると、また[私を]掴み上げて脚で、それは石より固い軍靴でした。

腰を脚で蹴られて、うつぶせになったところ、とてもとてもお腹が、引き裂かれるように痛くて。私は悪くないです。でもごめんなさいと、殺さないでくれと命乞いしました。でも頭を引っ張って座らせて、両腕を、片方の腕をこう縛っておいて、テーブルがひとつあったのですが、ここにひとつ巻いて、こっちも巻いて。

今でも耳鳴りがします。その時にどれだけ大きくお母さんを呼んだのが、耳からなのか、頭からなのか、それを幼いときから今でも耳鳴りがします。なぜそうなのか、誰一人として話せませんでした。

それならば挺身隊対策協議会ならば、これを解き明かさなくてはならないではないでしょう？ハルモニ、どこに行ってきましたか？[など聞き取りなどし]明らかにせねばならないのに、一度も、ハルモニを座らせて、証言をさせたことがありません。ただ、遊んでいるところへ、飯を食べている所へ、「どこに行ってきたのですか？〇〇に行ってきました。」と答えると、それで本を出しました。

93年度からソブ洞[最初にナヌムの家があった麻浦区西橋洞（ソギョドン）？]に家がありました。本を出して、その本を6500ウォンで売るのを見ました。でもそれが何か知りませんでした。そのお金を持って行ってしまったとも知らず、それが当然だと思って、アメリカ、どこに行って、私が最高だ[やるべきことだ]と思って証言もして。挺身隊対策協議会博物館を建てる時、西大門刑務所に建

てると言いました。その時、パク・キョンリム［司会者］氏と、私の上の甥［姪？］夫婦と私が行って、15万を受け取って、挺身隊対策協議会でも証言しました。そうやって、その博物館、代表となっています。代表としないで、恥ずかしいと言いました。しかし、代表と呼ばなくとも代表としての待遇はしてくれなければいけないじゃないですか。

でも最後まで、最後まで、3月30日に私は電話しました。「美香さん、それはだめじゃないか、一度来なさい。そうじゃなきゃ私が記者会見するぞ」と。ところが堂々と記者会見しろと言うから、5月7日記者会見しました。こういうことなどなどを一つ一つ申し上げられません。すぐに思い出せません。

だから私がしたと、記者会見をしたのですが、ある日の事です。ここに、きている来ているはずです。いわゆる、その国会議員に出るとき、全身全霊を尽くして、私が手助けしたことはありませんが、行ってみなければいけないと思ったのに、そんな人がどうやったらあんな行動をするのかわかりません。

ある日の夕方帰ってきて、帰宅したばかりでしたが、門を開けてくれというから開けてやったら、尹美香氏が入ってきました。驚いて倒れるところでした。そうして入ってきて、膝をついて、なんの話なのか、許し［てくれ］？　何を許すんですか。何かももってきてこそ許すか許さないかなのに、何を許すんだ？　何を許すの？許し？

“［後で］みると、［尹美香さん関連の疑惑が］すごいんね、それは検察ですることで、私が何日か後に記者会見をするから来い”と言いました。そういうと［家から］出て、出てみたら、いわゆる教授という人もいて、何人かいたが、私は話はしませんでした。先ほど、厚かましく車から降りて車いすに乗ろうとしたら、何とか何とか、一体厚かましいにもほどがあります［不愉快な顔で怒り］。そんな人が尹美香を来させたようです。何なんですか？これは？だから尹美香に何日か後に私が記者会見をするから、その時に来いと言って［家から］出たら、そこにみんながいました。いましたが。

そこで、なんか恨みあうこともないし、30年を共にしてきました。「一度抱きしめて」と言われました。だから私が思うにこれが最後だ、という思いで抱きしめたら、私も人間です。心優しい人です。30年を共にしてきたから宿敵でもないし、最後だと思うと、とても、涙が［激しく咳をしながら水を飲む］どっと出て泣きました。

これを記者たち、お願いします、正確に記事にしてください。それで許した、そんなの記事、あまりにも納得できません。それではありません［泣き声］。これは正確に明らかに、皆さんにも責任があることです。

だから、私がこれを明らかにしようと思って、一人で考えたことはありました。それをやめろと、するなとは言うことができませんでした。だからじっとしていましたが。

この人は、自分勝手、［挺身隊対策協議会の活動を］したければ、して、したくなければ、等閑に辞めてしまって、どうしたら30年を共にしてきたのに、一言もなく勝手にやめてしまいました。自分だ

けではありません。国民、世界の皆さんが、そのデモに出てきます。その方たちも、すべてなんでなかったかのようになってしまいました。

そうして、自分が私利私欲を満たし、勝手に国会議員比例代表にも出ました。私は知りません。私に話しもなかったし、自分勝手にすることですから。私が何を許すのですか？　名前も姓もない許し。[挺身隊対策協議会の活動も]自分勝手にしたんだから、それを[許すことだって]自分勝手にすればいいんですよ、私に責任を押し付ける必要もないんじゃないですか？尋ねる必要もないんじゃないですか？許しを？なぜ許しをこうのですか。ね？それではなくとも、いくつも何十も何万[の話]も言葉にできません、[私を]だまし、利用し、人のフンドシで相撲をとって、お金を横取りし、30年以上、サーカスの熊の役割をしたんです。

そんなことも知らないで、どうやって。許しをこうのでしょうか？　だから私はデモの方式を変えるというので、終わらせるということはありません。金学順ハルモニが始めて、また新たに少し学生たちに教育的な、これをするためには、これを変えると言いました。そしたら前にも話しました。日本と韓国は隣国です。言うならばこの学生たちが国の主人ではないですか。だから学生たちが知らなきゃ、何のために謝罪賠償をするのか知らなきゃならないではないですか。

日本の安倍は、書類が出たら、燃やしてしまいます。そうやってるのに、韓国が嘘つきだ[といいます]、その学生たちに聞いたら韓国が嘘つきだ、嘘をつくと言うから、そう出るから、知らないから、それも知らないからそういうのではないですか。韓国の学生たちも知らないからで、日本の学生も知らないから、嘘つきと、嘘ばかりつく韓国と考えます。だから私は長い間思って来たのです。日本と韓国の学生たちが、お互い往来して、時間がかかるでしょう。

行っても[往来しても]、この学生たちが知らなければならないと思います。[日本の学生が]あんたたち、韓国はなぜ、日本に賠償して謝罪しろというのか、なんのためにと、質問したら、[韓国の学生は]反対になぜ日本は[謝罪]しないんだ？と、こんなことを話して、[日本の学生達は]そうじゃないと、韓国は嘘つきだと言うじゃありませんか。

ならば、これを学生に教えて、時間がかかっても、往来し親しくなれば、本音で話して、また学ばなくては。学んでこそ分かるでしょう。だから私の拙い考えかもしれませんが、私としてはこうするしかありませんでした。私が[の]大邱に歴史館があります。これもまた挺身隊ハルモニと共にする市民の会が作りました。これを誰がしたのでしょうか。大邱でとても有名なチェ・ボンテ弁護士が代表でいながら、これをしました。

それなのに、今にも尹美香を応援しています。美香を応援していながら、ある日、急に「ハルモニ、尹美香の悪口を言わないでください、金福童ハルモニが優遇されてるでしょ。日本に金をたくさん出しているから。」

それならナビ基金だとかいうの。金福童ハルモニの名前だからといって金福童ハルモニのお金ですか？ある日、アメリカに行くことになり、この尹美香が募金をしました。募金を600万ウォンか集

めたんですが、私に言ったことが、電話が来ました、「ハルモニ、ハルモニ、挺対協[挺身隊対策協議会]の人ではないからだめだと言われました」と。一体なんでしょうか？　そう言いながら募金しろと言ったでしょうか？　私が行くと言ったでしょうか？こんなことなどなど、それだけではありません。いっぱいあります。それでも私は30年間のそれだけを話したのに、ずらっとたくさん出てきます。言葉にできないくらい出てきます。

それならハルモニたちを売ってやったことなので、したから、とんでもないことだと思います。なぜ慰安婦ハルモニを自分たちがそれを[利用して]したんですか？これも不正じゃないですか。これもまた罰をうけるべきです。それでも最後まで謝罪、何の謝罪ですか。

私は…　金福童ハルモ二ですか？　金福童ハルモ二だけを、なぜ、 金福童ハルモ二だけ、それをしたかと言いました。その金福童ハルモ二は、片目を失明してるんです。私より2つ年上で、片目は失明、もう片方は少し見える位、そんな金福童ハルモ二を連れてまわりました。連れて。アメリカなど色んな所に連れ回して、今は[亡くなった後に]会館まで建ててやるなどといい。ね？金福童ハルモ二の生前にしなければならないのに、苦労をさせながら、ハルモニを利用していたのに。そうしたのに、図々しくも、お墓の前で涙を流すんですか？それは偽りの涙です。病気と、薬を一緒に上げる行為自体が罪なのに。それも罪なのに罪知らずに今でも、それはすべて検察側で明らかにするでしょう。

しかし挺身隊対策協議会で慰安婦を利用してしたことは、到底許せません。これもまた罰を受けなければなりません。だから私は最後まで、私は歳をとったから自信がありません。でも学生たちに正しく教えなければならないと思います。日本と韓国と学生たちが、お互い親しくして正しい歴史を勉強して[日本が]慰安婦問題について、謝罪すべきであり、これは千年万年年経っても日本が絶対せねばなりません。こんなことをするため、教えるためには、両国間で親しくして、これを歴史の勉強をせねばと思います。この人たちが歴史の主人だから、この方たちを正しい歴史教育をさせて、この悔しい汚名を被せられた私たち慰安婦ハルモニたち、解決してくれる人は学生たちだと思います[泣き声]。

なぜ私が証言をさせられなければ[全部やられなければ？]ならない。長く生きてきたのが罪ですか？なぜこんな仕打ちを受けなくてはならないのですか？最後まで、こんな仕打ちを受けている私がとても恥ずかしいです。天国に行ってハルモニたちに、私がこう解決してきた、お姉さん妹たち、私がこうやって解決してきたから私を許してくれと言うつもりです。

そう考えると、私が申し訳ないが、私ひとつも恥ずかしくありません。こうやって慰安婦です、慰安婦。慰安婦、その2番目が女性です。これが世界の女性に迷惑をかけたと思うと、とても申し訳なく、恥ずかしいです。

世界の女性の皆さん、私が慰安婦で、しかし女性という二文字がとても申し訳なくて、どうしたらこんなことを私が申し訳ない気持ちを伝えられるかと考えましたが、この機会を借りてすべての女性に[言います]、とても申し訳ありません。女だから。こんな汚名も着せて、また慰安婦は女だ、だか

ら皆さんもそう言われるでしょう。だからとってひとりひとりに[直接]言うのは難しいんじゃないですか？こんな記者会見を通して世界の女性たちに、この確実な慰安婦が[自分を指しながら]、みなさんたちの女という二文字に傷つけたことが、たいへん申し訳ないということを最後に伝えたかったです。

私がどう、最後に申し上げるのは、私がこの教育を確実に、二つの国がお互いに往来して親しくすごして、この歴史を知って、この悔しい悔しい慰安婦問題を謝罪を受けて、賠償を受けてこそ私が謝罪を受けてこそ、慰安婦の汚名からのがれられます。私がなぜ慰安婦で性奴隷ですか[声を上げる]。その汚い性奴隷と言うのかというと、アメリカに聞こえるように、アメリカ人たちが怖がるようにだと。訳のわからないことです。こうやって売り払いながら何をしたのでしょうか。そんな風にするとは知りませんでした。

あの安山[安城]という所も、シェルターを建てて、豪華に建てました。それでその尹美香代表、偉大な代表、そのお父さんが暮しておられるということです。こんなことがたくさん出てきたのに、それはすべて検察で明らかにするでしょう。その罪も知らないで、いまだに大声を出しているその人たち、罪は犯しただけ、功は積んだだけかえってきますよ。だから必ずその罪を問い詰めて罪を生かさなければなりません。生かしたからといって、私の心が軽くなる訳ではありません。直さなくては。こんなことが二度とないようにはその人たちが必ず罰を受ければと思います。

私がこれ以上何をいうことがあるでしょうか。皆さんにこれを明らかにするために私が[記者会見を]するのに…皆さんが来たのにその場所がとても狭くて。私が[記者会見を]しないといけなので、皆さんがみんな来られるよう、私が場所を変えました。

皆さん、記者の皆さんたちにお願いします。必ず言ったことをそのままにしてください。言っていないことを推測してはいけません。私を辱める言葉です。記者の皆さんが[私が言う]そのまま記事にしてほしいと[趣旨で]、二度と再びこんなことがないように私が今日の場所をかえろと言いました。皆さんと一緒に座って最後の話を申し上げようとしました。無数に多いです。その話を聞くと皆さんも胸が痛むでしょうから要点だけ話しました。そのように理解して、私、今、本当に辛いです。辛いです。その狭い所でもししていたら、コロナがまた広がっていると言われているので、狭いところはだめだと思い私がこうやって皆さんをこのような大きいところにお招きしました。その点を了解して、必ず記事はありのままに書いて下さい。ありがとうございます。

[司会者：以上で記者会見を終わりにします]

＜質疑応答＞
質問1. [聯合ニュース]先日、尹美香当選者に記者会見に来いと仰ったんですね。今日の来なかったんですが、[ハルモニ]は今、どんな気持ちでしょうか？そして、 尹美香当選者がこれからどんな活動をすべきだと思っていらっしゃいますか？

応答1. はい。記者会見をするから来なさいと言いました。未だにあの人は自分が堂々とよくやってきたと思うようです。しかしながら、罪を犯したから罰を受けなければならないんです。

質問2.[MBC]尹美香当選者が国会議員を辞退することを願っていますか。既存の立場に変化はありませんか？

応答2. 私が言及する話ではないと思います。その人は自分勝手にやったので、辞退しようかしないが、私は言いません。

質問3.[日本読売新聞特派員]2015 年日韓慰安婦合意の際に尹美香さんが他のハルモニたちに「日本側のお金はもらうな」と言ったと報道もされたのですが、それについてどう思われますか？

[司会の大邱市民の会の代表が簡単に要約して伝える]

応答3. 2015 年にお金が出たかどうか、それは私には秘密にしました。話をしなかったので私はそれはわかりません。その[合意]後、外交通商部長官の尹炳世さんの手紙を「和解・癒し財団」の金兌玄さんが男性 2 名と持ってきたんです。それを持ってきたのが 1 月 29 日でした。私は誰からもらう、もらってはいけないとか言ったこともないし、私がもらわなければそれで済む話なわけですよ。国民基金とか私はすべてに反対してきました。そのため、誰がもらっているかどうかそのことすら知りませんでした。

質問4.[韓国経済新聞]撤対協と正義連がハルモニたちのために募金活動をしてきたんですが、実際にハルモニたちのために使っていないという事例がありますか？経済的な助けを求めた時、断れた経験がありますでしょうか。

[司会の大邱市民の会の代表が簡単に要約して伝える]

応答4.海外を回りながらどのようにお金を使っていたのかは全く知りません。

質問5.[新東亜]「昨日今日の話ではないのに、今になって問題を提起したのか」と疑問をもっている人たちが多いんです。ハルモニがいま、問題化した理由がありますでしょうか？ 尹美香さんの参加を求めたんですが、もしこの場におられたらどんなことを伝えたかったのですか？

[司会の大邱市民の会の代表が簡単に要約して伝える]

応答5.30 年間我慢したのはですね。私からデモとかこれをするなど言えなかったんです。そして、自分も[今まで何も言わず]ここまで[来たので]今、このように言うこととなったんです。しかも、私が何もかも正しいことを言うから私にはすべてを隠したわけなんです。一度も話したことはありません。それはなぜ。10 億円が来た時も私が知っていたら返したはずです。ところが、自分たちのところではなく、自分が、挺対協は挺対協にいるハルモニだけが被害者です。ナヌムの家はナヌムの家にいるハルモニだけが被害者なわけなんです。そもそもこのことから間違っています。全国のハルモニたちを[対象に]助けてということなのに、全くそうではなく、自分たちと一緒にいるハルモニだけを助けてきました。私にはそんなこと言わずに秘密にしてきたんです。
だから、私が先にデモもするなとか、なんとも言えませんでした。その中で私が 1 年前からつくづくと考えるとそんなはずがないのに、なんであの人は 30 年もやってきたのを一朝一夕に裏切った…裏切られたのがあまりにも悔しかったです。それで今日に至ったわけで、他[疑惑]は何も知りませんでした。ただし、30 年間一緒にやってきたのに一朝一夕で、自分がやりたくないと、裏切って。また国会議員が何か、なんかわかりません。自分の私利私欲を満たすことではありませんか。そうや

ってまた自分がやりました。だから自分勝手にやったことだから、自分がやることで。私はそれに何かしろとか言いたくなく、言いません。知りませんでした。

［司会の大邱市民の会の代表の最後の挨拶あり］

みなさん、最後に一言申し上げます。私が被害者といって、私だけにあるのではありません。みなさんにも責任があります。被害を受けています。被害者です。先祖、それではなく、大韓民国の女性です。私の今の時代の女性ではありません。その朝鮮王朝のとき、朝鮮時代の女性として今まで生きて来ました。

私の上には兄がいますが、知りませんでした。その釜山で漁船に乗って 10 才くらいに行きました。日本に。日本から帰って来て中国の服、長い服を来て頭には帽子をかぶって家を出ました。「お兄ちゃん、どこいくの？」の聞くと、「朝鮮を探しに行くよ」と答えました。それで兄が帰って来たら、「お兄ちゃん、朝鮮、見つけたの？」「まだ、私が探してくるね」と。私はその朝鮮が、なんか小さい物を探してくるのと思っていました。そうやってうちの兄は6・25［朝鮮戦争］の時、7月に刑務所に連行されて、良民虐殺をされました。独立運動をしました。

では私は何でしょうか。独立運動の先頭に立った人です。命をかけてその［ため息］爆弾が落ちる戦火の中で。女ですよ。子どもです。そのようにいって、独立運動の先導者です。ならば、必ず独立運動者だと世に出なければならないですか［言葉を濁してるので聞き取りにくい］。そのような兄が6・25［朝鮮戦争］の時、7 月に連れて行かれて良民虐殺されました。うちの両親が娘もそうで、息子もそうで。うちの両親の傷は計り知りません。

皆さんに、私が再びお願い申し上げます。皆さんも全員被害者です。先祖さまが全部連れて行かれて。また大韓民国の兄弟、姉妹、そのような人たちがこのようなことしましたから。みなさんもこのような責任感を持って、この問題の解決に積極的に参加して、その孫たちに正しい、正しい歴史教育をさせて、この慰安婦問題、強制連行問題を解決しなければなりません。代々に受け継げられます。代々に。私がこのように［証人として］いても明らかではありませんか。いても嘘をついて。また、我が国の人たちもそれを知らないと思います。知らない人が多いと感じました。だから、互いに、互いに教えて、この問題を解決しなければならないと思います。

［司会者の会場整理コメントあり］

私が皆さんにスッキリするように全て申し上げられないこと、お許しください。私の歳も歳ですが、忘れたことはないですが、すぐ思い出せません。しばらくしてから思い出しますが、本当にたくさんのことがありました。やられたことも物凄く多いです。利用されたこともたくさんありました。この点を皆さんが知って、是非、覚えて解決しなければなりません。

[한국어 전문: 참고 동영상 https://www.youtube.com/watch?v=-oZaEsX7QPs]

여러분 이거는 전에, 인자 첨에 기자회견 할 때 이것이 있습니다. 있는데 이것을 제가 읽기는 좀 힘듭니다. 해서, 여러분들이, 이것을 전부 전부 카메라로 찍었으면 좋겠습니다. 한 부 밖에 없는데[옆에 와서 나중에 자료배포한다고 전함]. 그래서 이것을 이따가 인제 돌려 드리면 되고. 돌려 드리기로 하고.

제가 두 번째 인제 기자회견을 합니다. 누구를 원망하고, 또 잘못했다고 하고 하는 것은 제가 처음 기자회견을 할 때도 했고, 한데, 너무도 보니, 많이 생각치 못한 것이 나왔습디다. 그것은 제가 생각했기에는 검찰에서 할 일이라고 생각합니다.

그렇지만 이 정신대 대책 협의회입니다. 정신대 대책 협의회는 공장에 갔다 온 할머니들입니다. 그런데, 공장에 갔다 온 할머니들이라고 하는 거는 정신대라 할 수 있다. 하지만은, 공장 갔다 온 할머니와 위안부, 아주 더럽고 듣기 싫은 위안부하고는 많이 다릅니다. 공장에 갔다온 할머니들은 공장에서 일하고 했지만은, 위안부 할머니는 간데가 다 다릅니다.

잠깐 제가 갔는 데를 말씀드리겠습니다. 우리 나이 16살에 만으로 하면 14살입니다. 저는 양력으로 되가 있습니다. 왜, 그 때에 성을 갈지 않으면 배급을 안 줬습니다. 하기때문에 성을 갈아서 야스하라라고 갈았습니다. 학교도 그때는 일본학교입니다. 제가 3~4학년까지는 다녔습니다. 하기때무로 가타가나를 알았습니다. 끌려가서도 대만 신축 가미가제 부대, 특공대 부대로 끌려가서도 그 장교가 가타가나로 이래 써줘서 대화를 했습니다. 이 군인이 하는 이야기도 피해자라는 이야기를 했습니다. 그러면, 제가 처음 듣는 이야기라가지고 피해자, 피해자가가 뭔지 적어주는 것을 배웠습니다. 이 군인이 이름을 지어줬습니다. 도시코. 야스하라 도시코라고 지어주면서 나도 도시코 같은, 같은 피해자라는 걸, 피해자라는 것을 적어줘 기 때무로, 피해자라는 것이 뭔고 몰랐습니다. 그 후에 겪으면서, 제가 생각할 때 끌려가서 당한 것은 말로는 못 합니다. 제가 쭉 30년 동안 해가 오면서, 미국으로 어디로 다니면서 이 증언을 했습니다. 그러면 제가 확실하고 또, 바른 말하고 이러니까 정신대 대책 협의회라는 데를 몰랐습니다.

그런데, 지가 92년도 6월 25일날 신고를 할 적에 윤미향이라는 간사였습니다. 간사한테 했습니다. 25일날 했는데 29일날 모임이 있다고 해 갔습니다. 어느 교회입디다. 교회에 갔었는데 그날 따라 일본 어느 선생님이 정년 퇴직을 하고 돈을 천 엔인가 얼맨가 줬다 그러면, 100만원 씩 노나줬습니다. 그게 무슨 돈인지도 몰랐습니다.

그 때부터 모금을 하는 걸 저는 봤습니다. 왜 모금을 했는지 그것도 몰랐습니다. 따라다니면서 모금을 하는데 보니까, 농구선수들이 농구를 하는데 기다렸어요. 기다렸는데, 기다려 가지고 그 농구선수가 돈을 이래 들고 모금을 하더라고요. 그 돈을 받아 오더라고요. 그래도 저는 그게 왜 그런 줄 몰랐습니다. 그게 당연한 그런가 보다 했는데도, 좀 부끄러웠습니다. 저렇큼 말이지 막 농구하면서 이길려고 애를 쓰고 이렇게

하는데, 거기 버젓이 앉아가지고 그 농구 끝나고 하면 돈을 거둔 것을 받아 나왔습니다. 좀 늦었습니다. 늦겐데, 배가 고픈데 좀 맛있는 거 사도고 하니까, 돈 없습니다[라고 대답했습니다]. 돈을 거둬 가지고[들고 있으면서]. 그래도 그것이 뭐 그런가 보다 하고 생각했습니다. 어데 가도, 또 교회 가도, 또 돈을 주면 그걸 뭐, 그런가 보다 생각했는데, 그래도 모르고, 쭉 30년을 해가지고 나왔다.

그런데 무엇입니까. 정신대대책협의횝니다. 그러면 공장에 갔다 왔는 할머니들로 해야 되는데. 말하자면, 빵으로 말하자면, 공장 갔다 왔는 할머니들은 밀가루로 반죽해가지고 만두를 이래 빚어 놓고, 속에는 맛있고 귀하고 한 것을 넣어야 안 됩니까. 그러면 그 속은 위안부입니다. 그런 그걸 해도, 쭉30년을 해가 와도 저는 그걸 몰랐고. 그저께도, 그그저께꺼지도 몰랐습니다.

어제께 저녁에 가만히 생각해 보니. 이것은 왜 뭐 때문에 정신대 할머니와 함께하는 시민 모임이 위안부 생명을 걸어놓고 끌려 갔는 이 위안부를 왜 저거가 정신대 할머니캉 합해 가지고 쭉 이용해 나왔습니다. 저는 그것도 당연한 줄 알았습니다. 어제께 지가 생각하니 이럴 수가 있나.

30년 동안 앉아 가지고 이야기 하는 기 사죄해라, 배상해라 하는데 일본 사람이 뭔 줄 알아야 사죄하고 배상하지요. 뒤집어 섞어 가지고 이거는 사죄도 하지 말고, 안 해도 된다는 거 아닙니까? 이거를 30년 동안 해 놔 나오면서러 사죄 배상을 요구하고 그 학생들꺼정까지 고생을 시켰습니다. 그 학생들 돼지[저금통] 털어가지고 나오는 거 그 돈도 받아가지고 챙깄습니다.

이래서 저 어제 저녁 잠도 한 숨 못 잤습니다. 왜 뭐 때무로 정신대대책협의회면 정신대문제만 하지, 저거가 무슨 권리로 위안부 피해자를 만두의 고명 고명으로 사용했습니다. 이것을 생각하니 저는 자다 일어나서 펑펑 울었습니다.

왜 내가 이렇게, 바보같이 이렇게 당하면서 왜 여태꺼정 말도 못했나, 하는 걸 생각하니, 그래, 내일 기자회견에는 이것을 반드시 밝혀야 되겠다. 저희가 사죄 배상 요구하는 거를 막는 거 한 가지. 막았잖아요? 예? 위안부하고 정신대하고 어떻게 같습니까. 위안부는 생명을 걸어놓고 거기 가서 죽은 사람도 많습니다. 그런데 이런 그거를 30년을 이용해 가 나왔습니다. 저는 결심했습니다. 내일 기자회견 할 때는 이것을 내가 반드시 밝혀야 되겠다.

일본이, 그 사람들이 바봅니까? 뭐한데 정신대대책협의회가 위안부 문제를 그 하는데, 거기가 해당치도 안 하는데, 뭣 하러 그 사람들이 사죄하고 배상하겠습니까? 안 하는 이유를 저는 알았습니다. 이것 또한 뭣입니까? 사진 한 장만, 모르그로 해도 이걸 법에 거르고 했는데, 이것은 할무니들로 위안부 할무니들로 팔아먹었습니다. 팔았습니다. 내가 왜 팔려야 됩니까? [큰 소리]

여러분 생각을 해보세요. 아들 6형제에, 딸 하나입니다. 우리 부모님들은 놓으면 터질까, 불면 날아갈까, 아들 6형젠데도, 그 보리쌀 많이 하는데, 쌀 한 움큼 넣어가지고, 엄마가 치마로 감추아 가지고 "수야 이리 온나", 부엌에 정지에 가서 먹이고 했습니다. 이런 남의 집의 귀한 딸, 고명딸을 밤에 그것도 끌고 가서, 대만 신죽 가미가제 부대를 가서 방에 들어가지 안한다고 끌고 가서 전기 고문과 갖은 칼 가지고 몸을 그리 가지고 이렇게 수겨[새겨]놨습니다. 이런데, 그 군인이 보니까 그 방에 들어가라고 이래 담요를 이래 드는데 보니까, 군인이 하나 앉았는데, 거 들어가라 해서 안 들어간다고 이래 오는데, 와서는 그냥 머리를 끌고 질질질 끌고 가 가지고, 광 안에[앞에] 자물쇠가 이래 큰기 달리가 있었습니다. 그걸 확 띠디만은[떼더니] 문을 확 열디만은, 확 밀었습니다. 확 엎어지민서로, 또 일으키 가지고 발로 그거는 돌띠[돌멩이]보다 더 여문[딱딱한] 군화발이었습니다.

허리를 발길로 차가지고 엎어졌는데, 너무 너무 배 찢어저도록 아프고, 죽도록 아프고 그래가지고. 저 잘못한 거 없습니다. 그린디도 잘못 했다고 빌면서로 살리 돌라고 했습니다. 이런데 또, 머리를 깔지뜯고[집어뜯고] 앉히 가지고[앉혀서] 두 팔을 한 쪽 팔 이래 놓고, 뽀족한 이거 테이플이 있는데, 거기다 놓고, 여기 하나 감고, 여기 하나 감고.

지금 머리에 귀에 소리 납니다. 그때 제가 엄마라도 크게 불렀는기, 귀에서 나는지 머리에서 나는지, 어린 나이서부터 지금 까지. 지금도 납니다. 이래도 이걸 왜 그런지, 누구한테라도 말할 수 없었습니다.

그러면 정신대대책협의회라면 이걸 밝혀 줘야 안됩니까? 어? 할머니 어디 왔습 어디 갔다 왔습니까? 해가지고 밝혀줬는데[줘야 하는데], 한번도 할머니를 앉혀 가지고 증언 한 번 받은 적 없습니다? 그냥 모이가 노는데, 밥는데도, 어디 갔다 왔습니까? 어디 갔다 왔습니다하면 그걸 가지고 책을 냈습니다.

93년부터 서부동 ? 에 집이 있었습니다. 책을 놓고, 그 책을 6천500원에 파는 걸 봤습니다. 그래도 그걸 몰랐습니다. 그런 그걸 챙기는지 모르고, 그게 당연한갑다 하고 댕기민서로, 미국으로 어디로 다니면서, 제가 제일이라고 생각하고 증언도 하고, 또 정신대 대책 협의회 박물관을 짔는데, 서대문 형무소서 짓는다 했습니다. 그때 박경림 씨하고 저의 큰 조카 내우간 하고 저하고 가서 15만원을 받고 정신대문제대책협의에서도 증언을 했습니다. 이리면, 그 박물관에 든지, 대표라 돼 있습니다. 대표라 소리 하지 마라 챙피하다, 했습니다. 그러면 대표 소리는 안 해도 대표 대우는 해줘야 할 것 아닙니까?

하지만은, 끝까지, 끝까지 3월 30일날 제가 전화를 했습니다. 미향 씨 이러면 안 되잖냐? 한번 오라고 .안 그러면 그렇지 않으면 내가 기자회견 할련다 했는데. 아주 큰 소리로 당당하게 기자회견 하라고 해서 제가 5월7일날 기자회견 했는 겁니다. 이런 등등을 제가 하나 하나 제가 말씀을 못 드리겠습니다. 빨리 생각이 안 납니다.

이래서 제가 했다고 기자회견을 했는데, 어느 날입니다. 여기 와가 있을 겁니다. 소위, 그

국회의원으로 나올 적에 전신전력으로 다해 제가 도와준 것은 없지만은. 가 보고 해야 된다는 생각을 했는데, 그런 사람이 어떻게 저따구 행동을 하는지 모르겠니다.

어느 날 저녁에 나갔다 들어오니까, 들어와 가지고 막 있는데 문을 열어 돌라해서 열어주니까, 윤미향 씨가 싹 들어오는 거예요. 제가 깜짝 넘어갈 뻔 했습니다. 놀래서. 그러면서 와서 무릎을 꿇고. 무슨 말인지, 용서? [해달케] 뭐를 용서를 합니까? 뭘 가지고 와야, 무엇[용서할 이유]이든 가지고 와야 용서를 하지요. 하던가 안 하던가 거 하는데. 뭐를 용서? 용서?

보니까 엄청나더구나. 그것은 검찰에서 할 것이고. 내가 며칠 후에 기자회견을 할 테니 그때 오라고 그랬습니다. 그러고 나갔는데, 나가보니까, 소위 교수라 카는 사람들도 있고, 여러 사람이 있는데 내가 말은 안 했습니다. 아께 뻔뻔스리 거게 저 저 차에 내리 가지고 휠체어를 탈려 하니께 뭣이 어떻고. 도대체 뻔뻔스립기 짝이 없어요 [불쾌한 듯] . 이런 사람이 윤미향이를 오거로 했답니다. 뭣 입니까? 이거는? 예? 해서 윤미향이한테 며칠 후에 내가 기자회견을 할텐니께 그때 오라하고 나갔는데, 나가보니까, 모두 있더라고요. 있는데,

거기서, 무슨 원수 졌는 것도 아니고, 30년을 지내왔습니다. 했는데, 한번 안아달라 캅디다. 그래서 저는 생각에, 그래 이게 마지막이다하는 생각을 하고 안아주니. 저도 인간입니다. 사람 여린 사람입니다. 30년을 같이 했으니까 원수도 아닌데 그 하는데, 내가 이제 마지막이라는 생각을 하니까 너무 [기침심하게 하고 물 마심] 눈물이 왈칵 나서 제가 마구 울었는데.

이걸 가지고 기사님들, 기자님들 좀 부탁드립니다. 명백하기 좀 기사를 내 주세요. 그걸 가지고 용서했다, 이런 기사 너무 황당합니다. 그게 아닙니다.[울먹] 이거는 확실하고 명백히 여러분들도 다 책임을[이] 돌아가는 일입니다.

하기 때문에로, 제가 이거를 명백하게 하려고 했는데. 혼자 생각은 있었습니다. 어떻게 이걸 고만두라, 하지 마라 할 수가 없었습니다. 해서 있었는데,

이 사람은 자기 마음대로, 뭐 내가 하고 싶으면 하고 팽켜치고 하는데. 어떻게 30년이나 같이 거 했는데, 해 나왔는데. 한마디 말도 없이 거 해가지고 마음대로 팽개쳤습니다. 저만 그랬는 거 아닙니다. 우리 국민들, 세계 여러분들이 그 데모에 나오십니다. 그 분들 다 아무것도 아인 것처럼 그랬습니다.

이래 놓고, 또 자기가 사리사욕을 채리 가지고, 마음대로 또 국회의원 비례대표도 나갔습니다. 저는 모릅니다. 저한테 얘기도 없었고 하니까. 자기 마음대로 하는 거니까. 제가 무엇을 용서를 거 합니까? 이름도 성도 없는 용서? 자기 마음대로 했으니까 그거는 자기 마음대로. 어? 하든지 말든지 하는 거지. 저한테 하든, 책임을 미룰 필요는 없잖습니까? 물어볼 필요도 없지 않습니까? 용서를? 뭐 때문에 용서를 바랍니까? 예?

그거 아니라도, 서른, 여러 수십 만 가지를 지가 다 말씀을 못 드립니다. 속이고, 이용하고. 재주는 곰이 하고 돈은 깨싸님[?] 받아먹어. 재주를, 30년 동안 재주 했습니다. 그 돈은 예산[?]을 받아먹었습니다.

이런 것도 모르고 뭣을 용서하라고. 용서를 바랍니까. 해서 저는 데모 방식을 바꾼 다는 거지 끝내는 건 아닙니다. 김학순 할머니가 시작했고, 또다시 새롭게 쫌 학생들한테 교육적인 이거를 하기 위해서 제가 이거를 바꾼다 했습니다. 그러면 먼저도 이야기 했습니다. 일본과 한국은 이웃나라입니다. 이러면, 이 학생들이 결국에는 그 나라 주인 아닙니까. 하니까 이 학생들이 알아야, 그라마 사죄 배상을, 뭐 때문에 사죄 배상을 한다는 것을 알아야 하는 거 아닙니까.

일본 아베는 소류만 나오면 불에 살라붑니다. 그래 놓고는 한국이 거짓말 한다 그 학생들에게 물으면 한국이 거짓말쟁이다. 거짓말만 한다. 이렇게 나오니까 그것도 몰라서 그런 거 아닙니까. 우리 학생들도 몰라서 그렇고, 일본 학생들도 그걸 모르고 거 거짓말만, 거짓말만 하는 한국이라고 생각합니다. 그래서 제가 생각하는 겁니다. 일본과 한국을 학생들이 서로 왕래하면서로 이게 시일이 오래갈 겁니다.

가도 이 학생들이 알아야 된다고 생각합니다. 너그 한국이 왜 일본한테 배상하고 사죄하라고 하노? 뭐 때문으로? 이런 이야기 하면 그러면 일본은 왜 하지 않노? 면 그게 아니라고 거짓말이라고 하니까. 우리는 그 말 들었다. 그러니레로 한국이 거짓말만 한다 그러지 않습니까.

그러면 이거를 학생들한테 가르쳐서 시일이 가더라도 서로 왕래하며 친해지면 속에 할말도 있고 배워야 합니다. 배워야 알지요. 그래서 제가 짧은 생각인지 모르지만 저로서는 그래배께 할 수가 없었습니다. 제가 대구에 역사관이 있습니다. 이것도 또한 정신대할머니와함께하는시민모임이 했습니다. 이걸 누가 했습니까. 여기 대구에 아주 유명한 최봉태 변호사가 대표로 있으면서 이걸 했습니다.

그래 놓고는 지금에 또 윤미향을 밀고 있습니다. 윤미향을 밀고 있으면서 어느 날 아침에 "할머니 윤미향 욕 하지 마세요. 김복동 할머니 존대 받고 있지 않습니까. 일본에 돈을 많이 내고 하니까."

그러면 나비기금이라든지 하는 거. 김복동이 할머니 이름으로 했다고 김복동이 할머니 돈입니까. 어느 날 미국을 가기로 했는데 이 윤미향이가 모금을 했어요. 모금을 6백만 원인가 했는데, 저한테 하는 말이 전화가 왔어요. 할머니, 할머니는 정대협 사람 아니라고 못 오거로 해요. 이거 또한 말이 됩니까. 그러면서 모금을 하라 했습니까. 제가 간다 했습니까. 이런 등등 그 뿐 아닙니다. 많습니다. 그런데도 저는 30년 그한 그거만 얘기만 했는데, 줄줄이 나오는 게 엄청나게 나옵디다. 엄청나게. 말도 못하게 나옵디다.

그러면 할머니들 팔아가지고 했으니까...겠으니까, 택도 없단 말입니다. 왜 위안부

할머니를 저기가 그거 했습니까. 이러이 부정 아닙니까. 이것도 또한 죄를 받아야 합니다. 한데 그래도 끝까지 사죄, 무슨 사죄입니까.

저는 김복동 할머니요? 김복동 할머니를 저는 왜 김복동 할머니만 거 했노 그랬습니다. 그랬는데 그 김복동 할머니는 한쪽 눈이 실명입니다. 저카만 두 살 위입니다. 실명이고 한쪽 눈 조금 보이는 이 할머니를 끌고 댕겼지요. 끌고. 미국으로 어디로 끌고 다니면서로 이제는 회관까지 세워준다고. 있을 때 잘하고. 예? 할머니 있을 때 거 해야 되는데 고생시키고 끌고 다니면서 할머니를 이용해먹고. 그래 놓고도 뻔뻔시리 그 묘지에 가가지고 눈물 흘리요? 그거는 가짜의 눈물입니다. 병 주고 약 주고 하는 이런. 그도 죈데 죄를 모르고, 아직까지 그러는데 그건 다 검찰에서 밝힐겁니다.

하지만 정신대대책협의회에서 위안부를 이용해 가지고 했는거는 도저히 용서 못합니다. 이것도 또한 벌을 받아야 합니다. 해서 저는 끝까지 제가 나이가 들다가 보이 자신이 없습니다. 한데 우리 학생들로 올바르게 가르쳐야 한다고 생각합니다. 일본과 한국과 학생들로 그거게 해가지고 서로 친하게 지내가지고 해서 올바른 역사를 공부해서 위안부 문제 사죄해라 배상하는 것을 적어놨습니다. 이것은 천 년이 가도 만 년이 가도 반드시 일본이 해야 합니다. 이런 걸 하기 위해서, 이런걸 알리기 위해서는 양국간에 친하게 지내면서로 이걸 역사 공부로 해야 된다고 생각하고. 이 사람들이 역사의 주인이니까 이 분들을 올바른 역사교육을 시키가지고 이 억울하고 누명 쓴 우리 위안부 할무이들 해결해 줄 사람은 우리 이 학생들이라고 생각합니다. [울먹]

왜 이렇게 증언[?]을 당해야 하고 내가, 제가 늦게까지 살아 있는 게 죄 입니까. 왜 이래 다 해야 합니까. 끝까지 당하고 있는 제가 너무 부끄럽습니다. 하늘나라에 가서 할머니들한테 내가 이렇게 해결하고 왔다. 언니 동생들 내가 이렇게 해결하고 왔으니 나를 용서해달라고 빌랍니다.

그래서 그거를 생각하니까 너무 제가 미안하고 한데. 저는 하나도 부끄러움이 없습니다. 이렇게 위안붑니다. 위안부. 위안부가 그 여, 그 두번째가 여자입니다. 이것이 저는 세계의 여성분들께 피해를 끼치고 있다고 생각하마 너무 참 미안하고 부끄럽습니다.
세계의 여성 여러분들, 저희가 위안부지. 하지만은 여성이라는 그 두 글자가 너무 미안하고 해서, 어떡하면 이런 것도 내가 좀 미안한 말씀을 드릴 수 있을까 생각을 했는데...이 기회를 그 해가지고 모든 여성분들에게, 정말 미안합니다. 여자이기 때문에 이런 누명도 쓰실 것이고, 또 여자이기 때문에로, 여자다. 위안부는 여자다 하는 거 때문에로 여러분들도 그런 소리도 들으실 겁니다. 해서 제가 한 사람 한 사람한테 어떻게 합니까. 이런 기자회견을 통해서 세계 여성분들한테 이 확실한 위안부가 [자기를 가리키며] 여러분들의 여자라는 두 글자에 손상을 입혔다는기 참 죄송합니다 하는 걸 말씀 드리고 싶었습니다.

제가 어떻게 마지막으로 말씀드릴 거는 제가 이 교육을 확실히 두 나라가 서로 왕래하고 친하게 지내 가지고 이 역사를 아시 가지고. 이 억울하고 억울한 위안부 문제를 사죄

받고 배상해야, 제가 사죄를 받아야 위안부 누명을 벗습니다. 제가 와 위안부고 성노예입니까[목소리 높아짐]. 그 더러운 성노예 소리를 왜 하냐 그러니까. 미국에 들으라고, 미국 사람 겁내라고. 말도 안되는 소립니다. 이렇게 팔아가면서 뭐를 했습니까. 그렇게 거 하는줄 몰랐습니다.

저 안산[안성]이라 하는데도 보니까 나왔는데 쉼터를 지어놓고 화려하게 지어놨습니다. 그래서 윤미향이 대표, 위대한 대표, 그 아버님이 서셨다 하더라구요. 이런 거 엄청나게 나왔는데 그것은 다 검찰청에서 다 밝힐 것입니다. 이 죄를 모르고 아직까지도 큰소리 하는 있는 이 사람들, 죄는 지은 대로 가고 공은 닦은 대로 갑니다. 하기 때문로 꼭 이 죄를 물어서, 죄를살려야[죄값을 치뤄야] 됩니다. 살린다고 제가 마음이 풀리는 것 아닙니다. 고쳐야 하죠. 이후에 두 번 다시 이런 일이 없도록 하기 위해서는 그 사람들도 벌 받아야 한다고 생각합니다.

제가 또 무슨 말씀이 있겠습니다. 여러분들한테 이걸 밝히기 위해서 제가 그거 하는데..정말 너무 너무 여러분들이 오셨는데 장소가 좁습디다. 해서 제가 해야 되니까 여러분들이 다 오시가지고 안 가시도록 하기 위해서 제가 이 장소 바꿨습니다.

여러분들, 기자 여러분들 부탁 드립니다. 꼭 했던 말 그대로 해주세요. 없는 말 추측해가지고 하는 얘기는 아닙니다. 저를 욕 보이는 말씀입니다. 기자 여러분들이 단단히 하실라고 오신 여러분들이고, 이것을 다 옳은 말씀으로 기자를 기사를 내 주셨으면. 두 번 다시 이런 일이 없도록 하기 위해서는 제가 오늘 장소를 바꾸라 했습니다. 바꿔 가지고 여러분들과 같이 앉아서 마지막 얘기를 드릴라고 했는데 구구히 많습니다. 그런 얘길 들으면 여러분들도 가슴 아파 할거 같고 해서 내가 요점 요점만 얘기 했습니다. 여러분들이 그래 아시고 저 지금 정말 죽겠습니다. 너무 죽겠습니다. 그 좁은 데서 만약에 그 하면 코로나가 또 퍼졌다고 하는데, 저는 걱정이 되었어요. 좁은 데서 하면 안되겠다는 생각에 제가 여러분들을 이렇게 큰 데서 모셨습니다. 그 점을 양해하시고 꼭 기사는 있는 그대로 내 주십시오. 감사합니다.

[이상으로 이용수 할머니의 기자회견을 마치도록 하겠습니다]

〈질의응답〉
질문1. [연합뉴스] 윤미향 당선자한테 오라고 말씀 하셨잖아요. 근데 지감, 오늘 안 왔는데, 지금 마음이 어떠신지, 앞으로 윤미향 당선자가 어떤 활동을 해야한다고 생각고 계시는게 있으신지?

답변1. 네. 기자회견을 한다고 오라 그랬습니다. 아직까지 그 사람은 자기가 당당하니 잘했다고 생각하고 있는 것 같아요. 그래서 죄를 지었으마 죄를 받아야지요.

질문2. [엠비씨 김아영 기자] 윤미향 당선인이 지금 국회의원에서 사퇴 하기를 바라시는지 기존 입장 변함없는지 궁금합니다.

답변2. 그것은 제가 할 얘기가 아니라고 생각합니다. 그 사람은 자기 맘대로 했으니까 사퇴를 하든지 말든지 그거는 저는 말 안 하겠습니다.

질문3. [일본 요미우리 다테이시 특파원] 2015년 한일위안부합의 때 그 윤미향씨가 다른 할머니한테 일본 쪽 돈을 받지 말라고 하셨다는 보도도 나왔는데 그에 대해서 어떻게 생각하시는지 궁금합니다.[서혁수 대표가 다시 전달]

답변3. 2015년에 돈이 나왔는지 말았는지, 그건 저한테 비밀로 했어요. 말을 안 했기때문로, 저는 그건 몰라요. 그 후에 외교통상부의 장관, 윤병세 편지를 가지고 화해치유재단의 김태현씨 대표가 남자 두 분하고 가지고 왔었어요. 그걸 가지고 온 게 1월 29일 날짜더라고요. 저는 누구한테 받아라 받지 말라 소리를 한 적 없고. 제가 안받으면 되는 거지요. 국민기금이든 뭐든 저는 전부 반대했습니다. 그래서 누가 받는지 안받는지도 그런 것도 몰랐어요.

질문4. [한국경제신문] 정대협과 정의연이 돈을 모아놓고, 할머니들 위해서 모금을 했는데 실제로 안 쓴 사례가 있는지? 다른 경제적인 도움을 요청했을 때 거절당한 경험이 있었는지?

[사죄?라며 잘 못 알아들어서 다시 질문 요청, 서혁수 대표가 질문 다시 전달]

답변4. 해외 다니면서 돈 거두고 하는 그런 건 전혀 모릅니다. 전혀 모릅니다.

질문5. [신동아] 어제 오늘 일이 아닌데 왜 이제야 이 일이 이렇게 문제제기 되었을까 의아해 하는 사람들이 많습니다. 할머니가 이제야 문제제기 한 이유는? 윤미향 참석을 원했는데 자리했다면 어떤 말씀을 하려 하셨는지요?

[서혁수 대표가 다시 질문 요약 전달]

답변5. 30년을 참은 건요. 제가 이 데모라든지 이걸 하지 마라 할 수 없었습니다. 그런데

자신이 이렇게 했기 때문에로 제가 이 말을 하게 되었습니다. 그런데 제가 무엇이든지 바른말 하니까 저를 전부 감추었어요, 한번도 얘기한 적이 없습니다. 왜? 저 10억엔 왔을 적에도 제가 알았으면 돌리보냈을 겁니다.
그런데, 자기네들 말고, 자기가 정대협은 정대협에 있는 할머니만 피해자입니다. 나눔의 집은 나눔의 집에 있는 할머니만 피해자입니다. 도대체 이것부텀도 하먼 틀렸습니다. 전국의 할머니들로 도우라고 했는데, 전혀 그게 아니고, 거기 있는 할머니만 도왔지. 전혀 저한테도 그런 얘기 한적 없고 비밀로 했습니다.
그래서 제가 먼저 이 데모도 그만두고 뭐 해라 할 수가 없었다. 그랬는데 제가 한 1년 전 부터 곰곰이 생각하고 생각했는데도, 그럴 수가 없었는데. 자기가 먼저 30년을 하고도 아주 꺼리낌 없이 하루 아침에 배신했습니다. 이 배신당한 저가 너무 너무 분했습니다. 그래서 이 일이 났지, 다른 거는 아무것도 몰랐습니다. 모르고, 다만 30년간 같이 했는데, 어떻게 그래 하루 아침에 자기가 하기 싫다고 배반해뿌리고. 또 국회의원이 뭐니, 뭔지 모릅니다. 자기가 또 사리사욕 채리는 거 아닙니까? 그러면서 또 자기가 했습니다. 그러니까 지가 맘대로 했으니까, 자기 하는 일이지. 저는 그걸 뭐 어야라 하기도 싫고 안 합니다. 몰랐습니다.

[사회자 마지막 멘트]

여러분, 제가 마지막으로 한 말씀드리겠습니다. 저희가 피해자라고 해서 저희만 있는 게 아닙니다. 여러분들 다 책임이 있습니다. 피해를 입고 있습니다. 피해자입니다. 조상님들. 또 그렇지 안해도, 대한민국의 여성입니다. 저는 지금의 여성이 아닙니다. 그때 조선 때, 조선 때 여성으로서 지금꺼정 나왔습니다.
제 오빠, 위에 오빠가 있었는데, 몰랐습니다. 그 부산에 고깃배를 타고, 열살 먹어서 들어갔습니다. 일본에. 들어갔다 나오면 중국 옷을 기다란 것을 입고 머리에 모자를 써고 나가요. 오빠 어디가뇨하면. 조선 찾으러 간다고 하는 거에요. 그래 오빠가 오면, 오빠 조선 찾아왔나? 으응. 내가 찾아올게. 나는 조선이, 조그만한게 뭐 찾아 오는 줄 알았어요. 이렇다가 우리 오빠는 6.25 때, 7월 달에 형무소에서 끌려 가가지고, 양민 학살 당했습니다. 독립 운동 했습니다.

그러면 저는 뭡니까? 독립 운동 선두잡니다. 목숨을 놓고 그 [한숨] 폭탄이 빗발치는 데서. 여자입니다. 어린 아입니다. 이렇게 가서 독립 운동 선두자입니다. 꼭 그라만 독립운동자하고 나서야합니까?. 그런 오빠가 6.25 때 7월 달에 끌고 나가서 양민학살 당했습니다. 이런 부모님이 딸도 그랬고, 아들도 그랬고. 얼마나 부모님들이 상처가 크겠습니까?

여러분들 제가 또 부탁드립니다. 여러분들도 다 피해자입니다. 조상님들이 다 끌려갔고,, 또한 대한민국의 형제, 자매 이런 사람들이 다 거 했으니까네. 여러분들이 이런 책임감을 가지고 이 문제 해결에 앞장 서셔 가지고, 그 후손들에게 옳은, 올바른 역사 교육을 시켜서, 이 위안부 문제, 강제 연행 문제를 해결 안 하시면 안 됩니다. 대대로 니려갑니다. 대대로. 제가 이렇게 있어도 분명하지 않습니까? 있어도 거짓말하고. 또

우리 대한민국 사람도 그걸 모를 겁니다. 모르는 사람들이 많습디다. 그러이 서로 서로 아르키 가지고 이 문제를 해결해야 한다고 생각합니다.

[사회 정리 멘트]

여러분들께 제가 좀 속 시원하니 말씀 못해 드린 거, 이점을 용서해 주셨으면 합니다. 제가 나이가 나인만큼, 잊어버린 것은 없는데 빨리 생각이 안 납니다. 조금 있어야 그게 생각이 나고 하는데, 엄청난 일이 많습니다. 엄청나게 당한 것도 많습니다. 엄청나게 이용당한 것도 많습니다. 이 점을 꼭 여러분들이 아시고, 꼭 명심하셔 가지고 해결을 해야 합니다. 네.